


済生会は医療連携を通して、地域の診療所と共に皆様の健康をリレーします。

— 地域医療連携室だより —

第25号

平成20年1月1日発行

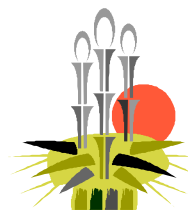
地域医療支援病院 臨床研修病院

 済生会新潟第二病院・地域医療部  
新潟市西区寺地280-7 tel 025(233) 6161  
fax 025(231) 5763

# Baton



## 新年にあたって



病院長 上村 朝輝

皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年も病診連携、病病連携の面で多くの医療機関や施設関係の方々にお世話になりありがとうございました。昨年を振り返りますと安倍内閣の突然の退陣、食品管理や建築設計などにおける偽装、政界・官界における金銭問題、薬剤肝炎、そして日常的に発生する殺人や傷害事件など明るい話題に乏しい一年間でした。中越沖地震では当院も医療救護班を編成して救護活動を実施しましたが、何が発生するか分からない時代でもあり、災害医療の重要性が増しているものと感じています。それにしても原発の安全管理は完璧にしてほしいものです。

一方、医療の分野でも医師不足、看護師不足、救急医療体制の不備、病院医師の過重労働など解決策を見出すことの難しい問題が山積しています。当院のような急性期病院はできる限り入院医療に人手と時間を割くことが本来の姿ですが、外来診療も結果的に増加してしまう傾向にあります。今後この点について、病診連携のあり方をさらに工夫していきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。また、高齢化社会になり90歳前後を超える方々の医療を求められるケースも増加しつつあります。もちろん急性期病院で医療を行わなければならない例があることは確かですし、このような超高齢者に対しても医療を行う使命があることも事実です。ただ、超高齢者に対する医療のあり方については医療関係者だけではなく、社会全体の議論とそれを踏まえた日本人の考え方を整備していく必要があるのではないのでしょうか。療養病床の削減を急ぐあまり、このような年代の方々への対応が混乱をきたさないように対策が必要と考えるこの頃です。今年の4月に行われる診療報酬改定では、その基本方針の中に病院医師の労働を少しでも軽減することが盛り込まれる模様で、医療連携がますます重視されてくるものと思います。新しい年が皆様にとって明るい年でありますようお祈りいたします。



ロイヤルハートクリニック

産科 婦人科

やまもと やすあき

山本 泰明 先生



<専門領域>産科・不妊症

<医師・医院PR>

当クリニックは、患者さまが受診しやすい「やさしい、あたたかい産婦人科」を目指しております。診療は、妊婦さんそれぞれのお産「アクティブ・バース」と「不妊症治療」を中心に行っております。

当院ではできるだけ自然に近い出産を目指し、ハイリスク妊娠は病診連携で済生会新潟第二病院に依頼しています。そのため、ゆったりとしたLDR室でご家族と一緒に新しい生命の誕生を迎えていただけるように助産師が助助します。ほとんどの方は辛い陣痛を過ごしやすいフリースタイルで乗越え、そのまま床のマット上でアクティブバースになり、すぐに赤ちゃんをカンガルケアで抱っこしてもらっています。当院でも済生会新潟第二病院と同様、母乳での育児をお勧めしています。

不妊治療は、治療歴、系統検索結果により立てた治療計画を患者様によく説明し、タイミング法、人工授精、体外受精、顕微授精、胚盤胞移植、凍結胚移植、精巣精子回収術などと通常の不妊治療から最先端のARTまで患者さまそれぞれに合わせた、いわばオーダーメイドの不妊治療を実践しています。



▲ロビー



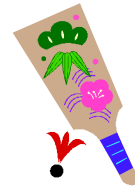
▲個室



▲LDR室



▲診察室



▲新生児室



▲エスティックルーム



▲ロイヤルホール



〒950-0905 新潟市中央区天神尾1-17-5

☎ 025-244-1122

診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土
10:00~13:00	○	○	○	○	○	○
16:00~19:00	○	○	○	○	○	—

休診日 土曜午後, 日曜祝日

# 登録医訪問



## 岡田内科医院

内科 消化器科 循環器科  
 おかだ きよし      おかだ ゆうこ  
**岡田 潔 先生    岡田 祐子 先生**



<専門領域> 消化器疾患・循環器疾患・血液疾患

<医師・医院PR>

1. 患者さんに

当院では、健康に対する不安を抱えた患者さんに、十分な時間をかけて診察することを第一に心がけています。病気に対する悩みを持っている方が、あそこに行けば何とかしてくれる、そんな医院を目指して日々の診療に当たっています。医院のポリシーは優しく、温かい思いやりを持って患者さんに接することです。

2. 済生会新潟第二病院の先生方へ

医療機関を訪れる患者さんの中には少なからず、健康に対する不安を抱えた方がいらっしゃいます。その中には、必ずしも本来の医療が必要でない方も数多く含まれています。病院の先生方は診療時間も限られている上に、入院患者さんの診察もあり、外来患者さんにプライマリ・ケアを行う時間を作るのは難しいと思います。当院ではプライマリ・ケアとして、気軽に患者さんに受診して頂き、適切に診断、治療を行えること、また以後の療養の方向について正確な指導が与えられることを重視しています。より高度な医療が必要な方や入院、手術が必要な方は先生方へご紹介するよう心がけています。そうすることで病院と診療所の棲み分けができれば良いことだと思います。

3. 最後に

当院を立ち上げた時、内視鏡、超音波検査装置、X線透視装置、その他最新の設備を揃えてみたものの、まず思ったことは、どんなに設備投資をしても検査機器では所詮総合病院には太刀打ちできないということでした。また、治療に関しても、入院設備を持たない内科の医院でできることはごく限られてしまいます。そこで、医院の診療方針を、病気の重症度とは関係なく、患者さんが診断、治療について適切な指導を受けられることを最重要視することにしました。結果として、マン・パワーを充実させることが最も重要だと考えました。現在は2名の医師は勿論のこと、6名の看護師と6名の事務職員がフルに活動して、きめ細やかなサービスを提供し、患者さんの様々な要望に対応できる様な体制を構築しています。



〒950-0907 新潟市中央区幸町7-25

☎025-244-1367

診療時間

時間	診察室	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	1診	新患・再来 岡田祐子	新患・再来 岡田祐子	新患・再来 岡田祐子	新患・再来 岡田祐子	新患・再来 岡田祐子	新患・再来 岡田祐子
	3診	再来・検査 岡田潔	再来・検査 岡田潔	再来・検査 岡田潔	再来・検査 岡田潔	再来・検査 岡田潔	再来・検査 岡田潔
13:30~15:00	往診	岡田潔	——	岡田潔	岡田潔	岡田潔	——
午後 15:30~18:00	1診	新患・再来 岡田潔	新患・再来 岡田潔	新患・再来 岡田潔	——	新患・再来 岡田潔	——



休診日 木・土曜午後、日曜祝祭日



## 新規登録医紹介

H19年11月26日～12月25日登録

医院名	診療科	所在地	登録医名
長沼内科医院	内科 小児科 放射線科	新潟市西蒲区河間108-1	長沼 佑幸
立川内科医院	内科	新潟市西区五十嵐中島3-6-14	立川 實
渡辺医院	内科	新潟市南区能登2-8-5	渡辺 将隆
安宅整形外科医院	整形外科	新潟市南区親和町6-18	安宅 厚



2007/12/25現在、登録医総数は294人です。

## 会議

### 糖尿病栄養指導連携クリニカルパス説明会

1月16日(水) 済生会新潟第二病院 10階会議室

- 1) 「糖尿病治療における食事療法の役割」  
済生会新潟第二病院 内分泌科 鈴木 克典 先生
- 2) 「糖尿病栄養指導連携クリニカルパス」について  
済生会新潟第二病院 栄養科 治田 麻理子
- 3) 「パスを使用して～開業医の立場から～」  
藤田内科消化器科医院 院長 藤田 一隆 先生

### 病病連携会議 第9回看護部会

2月14日(木) 「褥瘡ケア～皮膚の観察と予防について～」

済生会新潟第二病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 海老 菜穂子

## 外来休診情報

### 2008年1月

※変更、追加の場合がありますので、ご了承ください。(2007/12/25現在)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1 休診	2 休診	3 休診	4	5
6	7	8 産婦人科 新井繁	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18 循環器科 田辺直仁	19
20	21	22	23	24 産婦人科 湯澤秀夫 (12時以降)	25 循環器科 田辺直仁 産婦人科 湯澤秀夫	26
27	28	29	30	31 耳鼻科 大学医師		

## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。さて、今年の干支は「子(ね)」。ねずみは、一般的にあまり歓迎される動物ではないようですが、小さな体でありながら、すばしっこく賢く、また多産な事から子孫繁栄の象徴とされているそうです。その子年にならって、今年地域医療連携室は、よりスピーディーに頭脳明晰に業務を全うする一年にしたいと思います。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。

(大澤 希美代)

